

風とおしの良い夢のあるまちづくり

ながら俊一 通心

平群町議会議員 vol.5
ながら俊一事務所
〒636-0925
奈良県生駒郡平群町越木塚 623-3
TEL・FAX 0745-45-3955



ごあいさつ

平素は、町議会に対しましてご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
令和2年 第2回 平群町議会臨時会が、5月8日に開催され、また、令和2年 平群町議会第3回 定例会が、6月2日～6月12日まで、開催されました。
私自身、議会議員生活も2年目を迎え、初めての経験から落ち着いた雰囲気や議場を見つめ、『初心忘るべからず、心の通じる提案、現状を把握し、町民目線の提案』を基調に活動していく所存でございます。平群町議会のご報告をさせていただきます。

令和2年 第2回 5月 平群町議会臨時会

第2回（5月議会）

報告案件 (2件)	議会の委任による専決処分の報告についてなど
承認案件 (7件)	専決処分の承認を求めることについて
議案案件 (2件 議案第23号～24号)	平群町国民健康保険税条例の一部を改正する条例についてなど
日程第15件 (1件)	常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任について
追加日程案件 (7件)	議長辞職の件など

(※明細は議会だよりを参照してください)

承認案件について

専決処分の承認については、『新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策』などが含まれています。

議案案件について

平群町国民健康保険税における税率変更を行うため改正するものです。少しでも負担が軽減されることは、町民の皆さまには、助かることと考えます。

諸般の報告について

議会運営委員会より
平群町議会議会業務計画（BCP）案について。

公共交通対策特別委員会より
コミュニティバス運行事業の報告及び新たな移動支援を含む今後の計画についてなど、2点の報告がありました。平群町で暮らす人々の『安心・安全』を担保する問題ばかりです。住みよいまちづくりのための施策となるように進むべきと考えております。

追加日程については、平群町議会役員改選の件です。
新しい平群町議会役員名簿です。私自身も、以前の委員会から代わりまた、勉強させて頂きいただきます。

平群町議会役員名簿

令和2年6月9日

職 名	姓 名	期 限	期 満 日	期 間 満 了 日			
名 務	委員長	副委員長	委 員				
総務課長	長 本 隆 夫	福 田 いづみ	新 井 真 直	井 上 文 郎	森 田 勝	山 田 仁 博	
文書課長	山 本 隆 夫	野 村 誠 子	長 谷 俊 一	山 口 昌 夫	長 谷 俊 一	下 中 一 郎	
下木課長	野 村 誠 子	野 村 誠 子	野 村 誠 子	井 上 文 郎	山 口 昌 夫	森 田 勝	
新築課長	下 中 一 郎	長 谷 俊 一	山 本 隆 夫	井 上 文 郎	野 村 誠 子	山 田 仁 博	
建設課長	福 田 いづみ	山 口 昌 夫	新 井 真 直	山 本 隆 夫	森 田 勝	長 本 隆 夫	
議会課長	山 口 昌 夫	井 上 文 郎	長 谷 俊 一	森 田 勝	山 田 仁 博	下 中 一 郎	
公民交流課長	山 田 仁 博	新 井 真 直	福 田 いづみ	野 村 誠 子	下 中 一 郎	長 本 隆 夫	
議事運営委員	野 村 誠 子	山 本 隆 夫	長 谷 俊 一	野 村 誠 子	福 田 いづみ	長 本 隆 夫	
監 査 委員	下 中 一 郎						

議会選出付属機関職員名簿

職 名	姓 名	所 属 課	職 名	所 属 課		
議事運営課長	3 3	山 本 隆 夫	山 口 昌 夫	森 田 勝	山 田 仁 博	長 本 隆 夫
総務課長	7 4	井 上 文 郎	山 口 昌 夫	森 田 勝	山 田 仁 博	長 本 隆 夫
建設課長	3 4	新 井 真 直	長 谷 俊 一	野 村 誠 子		
議会センター	4 1	野 村 誠 子	山 田 仁 博	下 中 一 郎	長 本 隆 夫	(他年度)
議事運営課長	3 2	山 本 隆 夫	福 田 いづみ	野 村 誠 子		(他年度)
議事運営課長	2 3	井 上 文 郎	野 村 誠 子			(他年度)

感想

第2回（5月）臨時会は、本議会の中で、専決処分の承認が目立ちました。また、国民健康保険税などの負担軽減など、町民の方々に直接的な施策の改正もありました。そして、議会役員の選任です。議会議員としては、まだまだ未熟者で、あらゆる角度から勉強する事で、提案できる議員となれるように努力してまいります。

令和2年 第3回 6月 平群町議会定例会

第3回（6月議会）

報告案件 (1件)	議会の委任による専決処分の報告についてなど
承認案件 (3件)	専決処分の承認を求めることについて
議案案件 (2件 議案第25号～26号)	平群町介護保険税条例の一部を改正する条例についてなど
同意案件 (14件)	農業委員会委員の任命に同意を求めることについてなど
発議案件 (1件)	スマート農業の実現による競争力強化の加速を求める意見書(案)

(※明細は議会だよりを参照してください)

承認案件について

専決処分の承認については、5月臨時会と同様に『新型コロナウイルス感染症緊急経済対策』（全7事業）などが、継続して含まれています。町民の皆さまに少しでもお役に立てれば良い事業だと思えます。

議案案件について

平群町介護保険税条例において、令和元年10月の消費税率の引き上げに伴う、軽減強化です。

同意案件について

今年度は、農業委員会委員の改選年（任期3年）となります。これからの農事行政を担うこととなります。今後ともよろしくお願いたします。

発議案件について

提出者 窪 和子議員、賛成者 長良俊一により、提出させて頂きました。近年の農業は、スマート農業という言葉で表わされる機械化、情報分析など、PCなしでは、農業もままならない時代に突入しました。平群町の基幹産業である農業の効率化を進めるものです。

一般質問

6月議会での私が一般質問しました、内容を、ご報告いたします。

1. 教育現場の働き方改革

質問要旨

6月に入り、新型コロナウイルス感染症の拡大が、収束に向かい、教育活動を再開する学校が増え始めました。日常生活が戻りつつあるように感じますが、教育現場では、リスク回避などの観点から運営する体制について、学校の工夫が求められていると考えます。日本教育新聞（6月1日付）によりますと本年度の第2次補正予算案に加配教員、学習指導員、スクールサポートスタッフを増やす閣議決定した内容が記載されていました。また、臨時交付金で地方に負担を求めずに配置できるとのことです。平群町の教育環境は、ソフト・ハード面の充実を図るため、あらゆるソフトの導入をして頂いていると思います。また、働き方改革の一環として先生方の多岐にわたる業務の中で、特に長時間の作業が必要となる定期テストの採点、成績処理が出来るソフトなどを導入することで、負担を軽減し、子どもたちに向かう時間を増やすことで、教育現場の充実感が感じられると思います。これも平群町で子育てを考えて下さる方々が増える要因の一つと感じますが、本町の考え方を伺いたします。

回答 (教育委員会 総務課課長)

長良議員の1項目、「教育現場の働き方改革」についてお答え致します。「教員の多岐に渡る業務で、長時間作業となる定期テストの採点、成績処理が出来るソフトの導入で負担軽減し、子供たちに向き合う時間の増加、教育現場の充実感で、平群町で子育てを考える方を増やす」というご提案について、町の考え方はとのお尋ねですが、近年の児童生徒数の減少で、学校現場の先生方の数も減少傾向で、限られた人員の中で仕事量も多く、勤務時間が長時間になっていることなど、全国的に先生方の働き方改革が、大きな課題であると認識しています。ご提案のテストの採点、成績処理ができるソフトの導入については、これまでの議会でも答弁させて頂きましたが、児童生徒の出欠、成績や通知表の作成など先生方の多岐に渡る校務事務については、勤務時間を減らし効率良く作業をするため、昨年度には、町内小中学校で奈良県が進める「奈良県統合校務支援システム」を導入しました。この校務支援システムにおいても、採点をする機能はありませんが、採点後の成績を入力し成績処理が行える機能が備わっており、既に昨年度はこの校務支援システムでの成績処理を行い、通知表を作成しています。教育委員会としましても、先生方が、授業に専念し、児童生徒に向き合う時間をより長く確保できるよう、校務支援システムの様々なツールを活用して、時間外勤務の短縮につなげ、学校現場の働き方改革の取り組みをさらに進め、より良い平群町の魅力ある学校教育に繋げてまいりたいと考えております。

2. 魅力ある平群町を発信し、注目度をあげる施策について

質問要旨

令和2年度は、世界的な新型コロナウイルスの影響から様々な角度から見直しを余儀なくされているように感じます。例えば働き方についても、テレワークやリモートによる在宅での勤務ができるようになり、国民生活そのものが大きく変わりつつあります。そこでお尋ねします。このような時期にこそ平群町の魅力を十分に発信し、注目度をあげる絶好の機会と思いますが、今取り組んでおられる、また今後展開していこうとお考えの施策についてお聞かせください。

回答 (政策推進課 課長)

長良議員ご質問の2点目、「魅力ある平群町を発信し、注目度をあげる施策について」お答えいたします。新型コロナウイルス感染拡大の影響から、その予防対策としての新たな生活スタイルを確立し、脱コロナに向けた協生のまちづくりが全国的に求められております。このコロナ感染症対策として、本定例会で報告しました、国の1次補正に対応した、平群町の独自の取組として、①在宅学習の支援、②家計への支援、③事業者への支援、④感染拡大の防止策と大きく4つの観点から取り組みをおこなっております。今回の支援策は何より住民皆さまの不安を払拭することを第一義に、スピード感を重視し、本町独自の支援策を打ち出したところであります。さらに今後、国の2次補正に伴い、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加交付がされることとなっております。

そこで議員ご質問の「町の魅力を発信し、注目度をあげる施策」についてであります。この臨時交付金に対応する施策については、
・まずは、第1次分と同様に、ひっ迫する住民生活に目を向け、その生活への支援策を講じていくこととしております。
・その上で、脱コロナに向け協生する「平群町にあった」取り組む事業を編成し、速やかに実施してまいりたいと考えております。また、事業実施においては、広く住民の皆さまをはじめ、町内外に周知できるよう、積極的にPR活動に努めてまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

以上です。

結び

ありがとうございます。新型コロナウイルスの対応では、各自治体でさまざまな取組みがおこなわれております。やはり、平群町では、平群町の特性を活かした施策を展開していただきたいと思っております。地理的な環境や、道の駅や特産品など農業が活発なこと、様々な角度から町の魅力に即したものにいただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。また、その内容については、広く町外に平群町をPRできるようにしていただきたいと思っております。

最後に西脇町長のリーダーシップのもと、職員の皆さんと一丸となって、このコロナウイルス感染症から住民生活を守り、平群町の「まちづくり」に取り組んで頂くことを願い、私の一般質問をこれで終わります。

終わりに

平群町議会議員としての活動も、丸1年が経過し、2年目を迎えました。2回目の臨時会、6月の定例会は、落ち着いた気持ちで望めたような気がしています。令和2年になり、世界中で猛威を振るう『新型コロナウイルス感染症』の影響で世界中の人々の暮らしが、『新しい生活スタイル』に変貌を余儀なくされる中、平群町で生活を送る方々の『安心・安全』が第一と考えます。行政活動において、様々な角度から鑑み、行政サービスとは何か、と自問自答するばかりです。屋外施設の開放、屋内施設の利用再開と徐々に以前の生活に戻していく事を試みている状況が続いていく事と思いますが、第2波などが発生した場合を考慮する行動パターンが、続くことが考えられます。また、『with コロナ』を意識し、様々なスタイルが、確立されていく事と思います。これからは、他の市町村の良いところを勉強させて頂き、生活をされている皆さまにこの町に住んで良かったと思えるように提案していきます。

皆様の声を、ぜひ、
ながら俊一にお聞かせください！

ながら俊一事務所

〒636-0925
奈良県生駒郡平群町越木塚 623-3
TEL・FAX 0745-45-3955
<https://nagara-shunichi.com/>